

USB指紋認証システムセット SREX-FSU3 インストールガイド

2016年03月
第1.0版

ラトックシステム株式会社
RATOC Systems, Inc.

※ 本インストールガイドでは、Windows 10のログオン認証機能であるWindows Helloでの登録方法と、指紋認証ソフトウェアであるOmniPassSEのインストール方法について説明をおこなっています。OmniPassSEの使用方法等につきましては、製品添付CD-ROMに収録されているPDFマニュアルをご参照ください。

はじめに

本製品は「Windows Hello (Windows 10のみ)」または「OmniPassSE」で使用可能です。
※ Windows HelloとOmniPassSEを同時に使用することはできません。

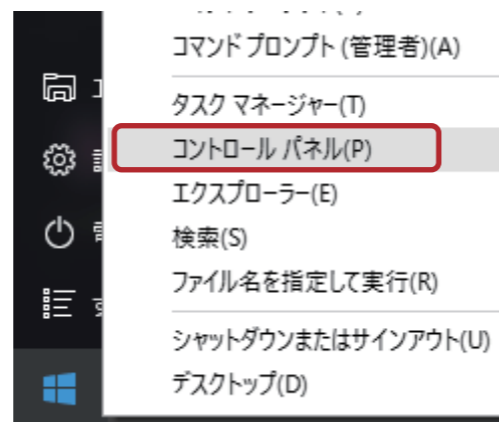
認証機能	Windows Hello	OmniPassSE
	⇒ 項目 1 へ	⇒ 項目 2 へ
機能	Windowsログオン	Windowsログオン パスワード認証Webページ ファイル・フォルダーの暗号化
対応OS	Windows 10	Windows 10 Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Server 2012R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008R2

※ OmniPassSEのユーザー登録および使用方法につきましては、製品付属CD-ROMに収録されているマニュアルPDFをご参照ください。

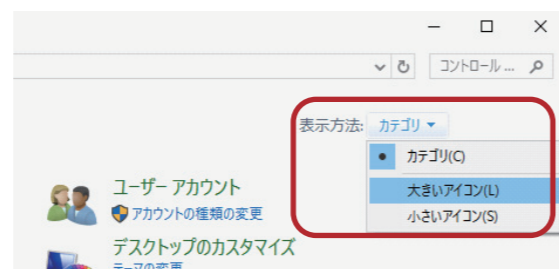
1 Windows Helloでの使用準備

Windows Helloで使用する場合、インターネットに接続して下記手順にてドライバーをインストールして下さい。

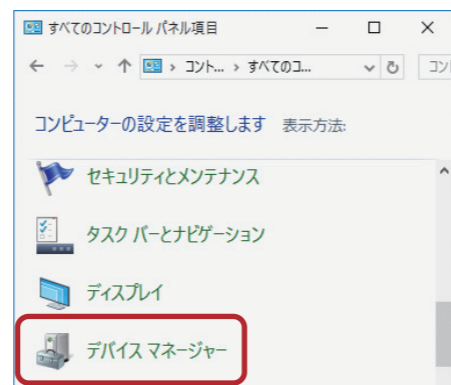
1. Windowsスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]を開きます。



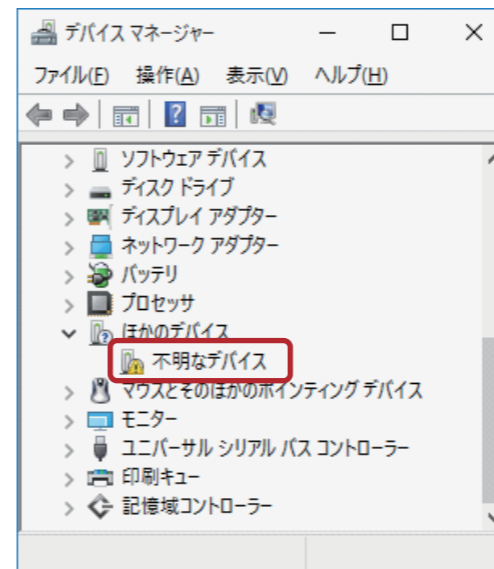
2. 表示方法を[大きいアイコン]に変更します。



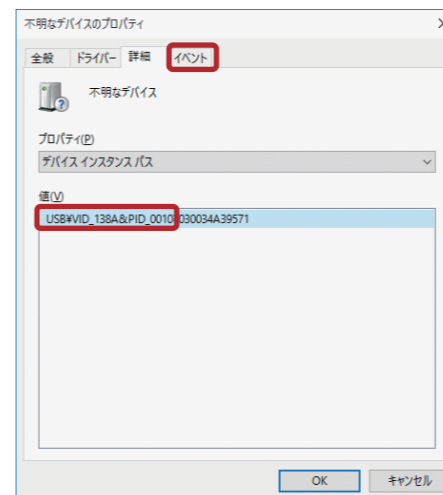
3. デバイスマネージャーを開きます。



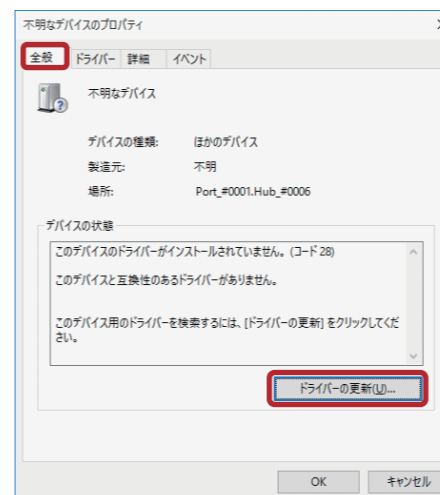
4. 「不明なデバイス」として認識されている箇所で、右クリックしプロパティを開きます。
※ 「Validity Sensor」として認識している場合は、右クリックして削除を行います。
削除時「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にチェックを入れます。



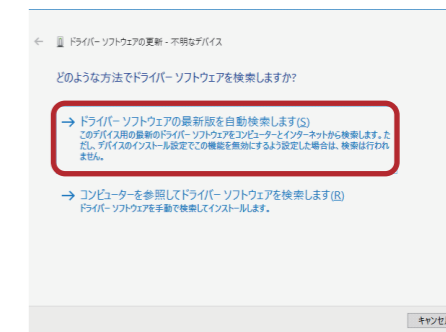
5. [イベント]タブをクリックし、[デバイスインスタンスパス]が[USB\VID_138A&PID_0010]となっていることを確認します。



6. [全般]タブをクリックし、「ドライバーの更新」をクリックします。



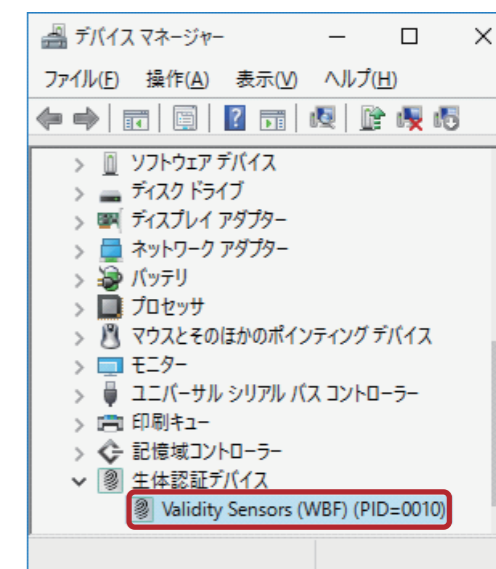
7. インターネットに接続できることを確認し、「ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します」をクリックします。



8. 以上でWindows Hello用のドライバーインストールは完了です。



9. デバイスマネージャー上でValidity Sensors (WBF) (PID=0010)と認識していることを確認し、指紋登録を行います。

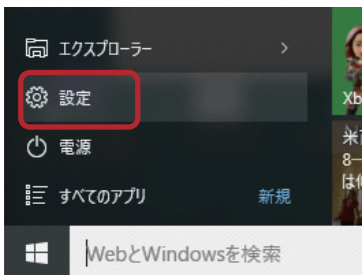


(裏面に続きがあります)

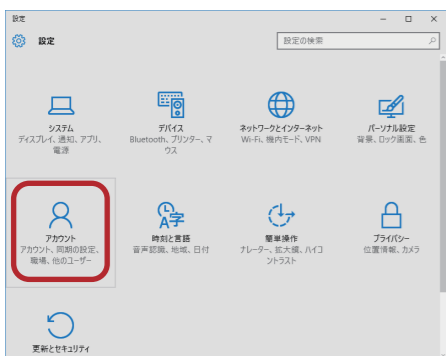
Windows Helloでの指紋登録

Windows Helloを使用するには、Windowsパスワードと暗証番号(PIN)の設定が必要です。

10. Windows スタートメニューの[設定]をクリックします。



11. [アカウント]をクリックします。



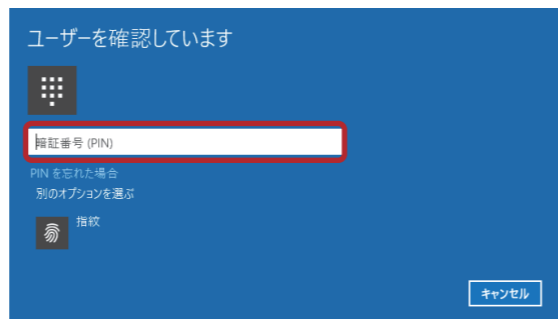
12. [サインイン オプション]を選択し、[パスワード][暗証番号(PIN)]の設定後に[Windows Hello]の「セットアップ」をクリックします。



13. 「開始する」をクリックします。



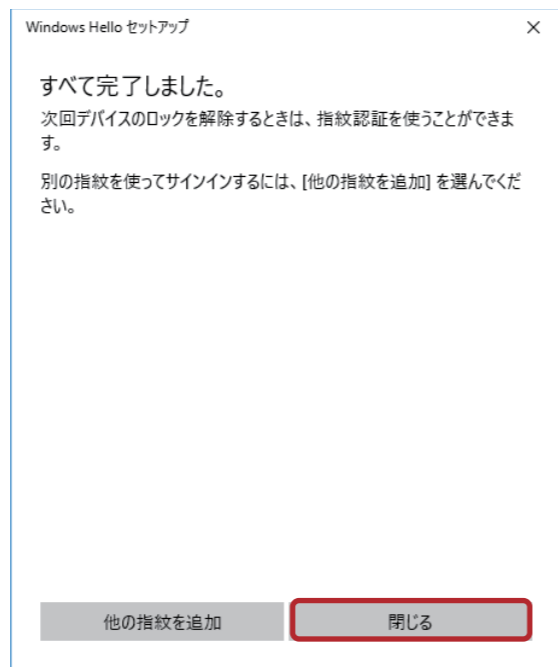
14. 設定した暗証番号(PIN)を入力します。



15. 画面の指示にしたがい、指紋の登録を行います。



16. 別の指紋を登録する場合は「他の指紋を追加」をクリックし追加登録を行います。(10本分までの指紋登録が可能です。)



以上でWindows Helloでの登録は完了です。

2 OmniPassSEのインストール

1. 製品付属CD-ROMのOmniPassフォルダー内にある下記フォルダーに収録されているセットアッププログラム「SETUP.EXE」を起動します。

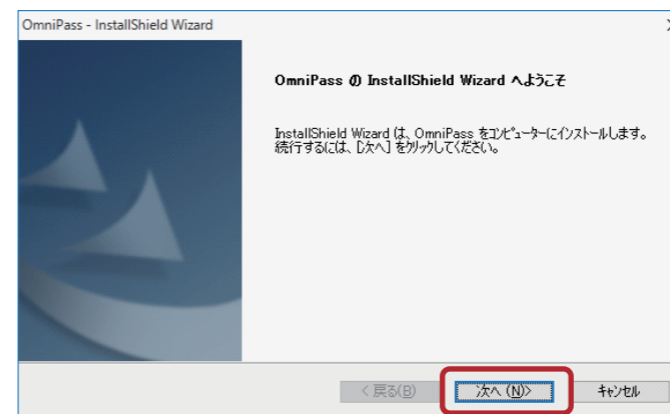
[OmniPass¥OP_x32]
⇒ 10/8.1/8/7用 (32ビット版)

[OmniPass¥OP_x64]
⇒ 10/8.1/8/7/Server2012R2/
Server2012/Server2008R2用
(64ビット版)

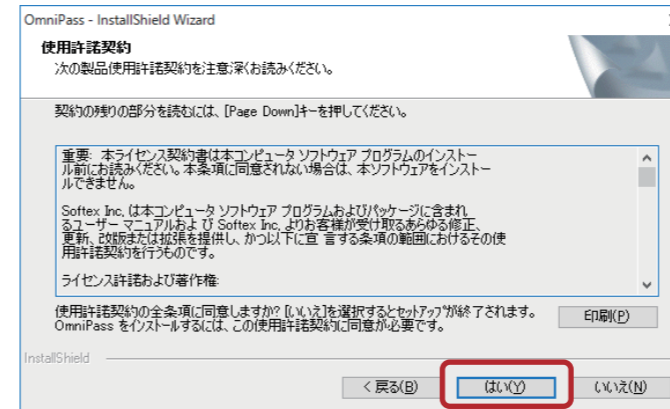
ユーザアカウント制御の確認画面が出力される場合は「はい(Y)」をクリックします。



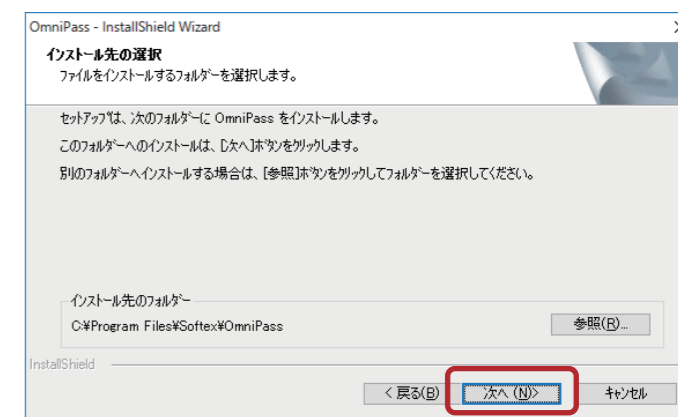
2. 「OmniPassセットアップへようこそ」の画面で「次へ(N)」をクリックします。



3. 使用許諾書の内容をご確認頂き、同意をいただいた上で「はい(Y)」をクリックします。

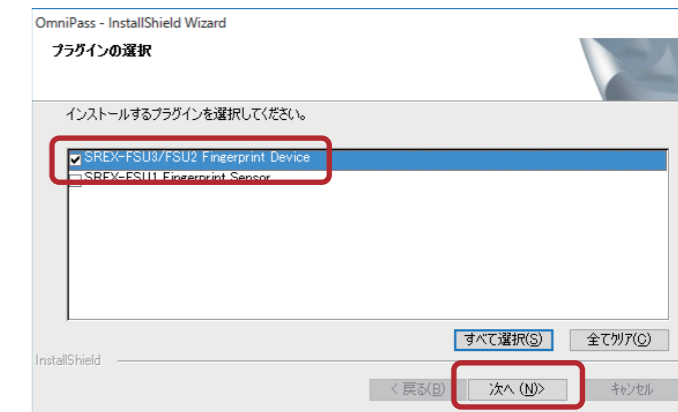


4. インストール先の選択を行います。「次へ(N)」をクリックします。

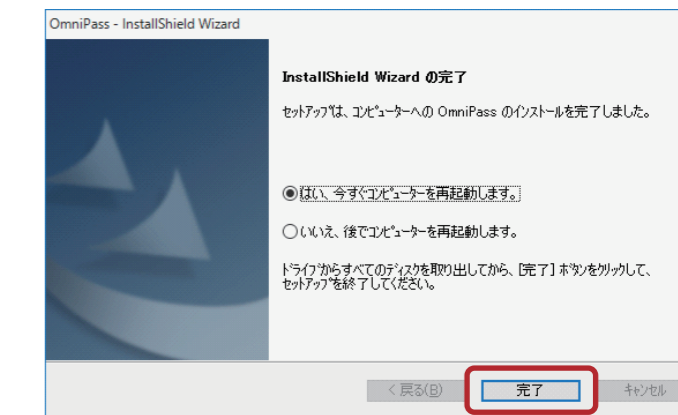


5. プラグインの選択を行います。「SREX-FSU3/FSU2 Fingerprint Device」にチェックを入れ、「次へ(N)」をクリックします。

※ 64ビット版ではこの画面は表示されません。



6. 「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。



以上でOmniPassSEのインストール作業は完了です。OS再起動後に、OmniPassSEユーザー登録の画面が自動的に表示されます。

OmniPassSEのユーザー登録および使用方法につきましては、製品付属CD-ROMに収録されているマニュアルPDFをご参照ください。